

学会誌「自立支援介護・パワーリハ学」投稿規定

- 本誌は、自立支援介護およびパワーリハビリテーションに関する原著（研究）論文、実践研究、実践報告、事例研究、総説、短報で、他誌に未発表のものを掲載するものとします。
 - 投稿者は、筆頭著者、共同著者も含めすべて本会会員に限ります。
 - 投稿にあたり、個人情報保護及び倫理上の問題に関しては、すべて投稿者において事前に解決して下さい。これらの責任はすべて著者にあるものとして学会としては責を負いません。
 - 投稿論文は、編集委員会において査読が行われ、内容についての質問、データの追加等を求められることがあります。
 - 原稿の採否及び掲載の順序は、編集委員会において決定いたします。
 - 投稿にあたっては、次の点にご注意ください。
 - a) 原稿はワープロまたはパソコンにてご執筆ください。その場合、A4の用紙を使用し、40字×30行、天地左右の余白を35ミリとして印字してください。
 - b) 投稿は、オンライン投稿です。投稿原稿は、Word、Excelなどのファイルとして保存したうえで、一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会ホームページ (<https://jsfrc-powerreha.jp/>) より、「投稿論文」にアクセスし、オンライン投稿指示に従って投稿してください。
 - c) 投稿原稿に共著者全員の氏名・所属・職位を記入してください。
 - d) 英文論文を投稿する際は、投稿前に英文校閲サービス会社における英文校閲を受け、英文校閲証明書を添付して投稿してください。
 - 執筆要領に定められた刷上り頁数を超過した場合には刷上り1頁につき、10,000円の超過料金をお支払いいただきます。
 - 著者による校正は、1回のみといたします。
 - 本誌に掲載された論文の著作権は、一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会に帰属します。ただし、著者自身が使用する場合にはこの限りではありません。
 - 掲載論文については掲載誌1部を進呈いたします。（個人会員Bは除く）別刷りをご希望の場合は、50部単位で実費作製いたします。校正の際にお申し込みください。
 - 投稿原稿に利用したデータ、事例または調査・研究が、人を対象とする調査を行う等により倫理的配慮を必要とする場合、原則として、所属機関あるいは当学会に設置された倫理委員会の承認を受けるとともに、調査の際の対象者への説明や収集したデータの管理等、倫理的配慮を行った具体的内容を論文に記述してください。倫理委員会の承認を得て実施した研究は、承認を受けた倫理委員会の承認年月日、名称および承認番号を記載してください。
 - 投稿原稿に利用したデータまたは調査・研究が、倫理的配慮を必要としない場合は、その理由を記述してください。
- 投稿に関するお問い合わせ：学会ホームページ (<https://jsfrc-powerreha.jp/>) の「お問い合わせ」ページから送信してください。
- 投稿者は、論文投稿後、所属先が変更になった場合は、速やかに事務局までご連絡下さい。

「自立支援介護・パワーリハ学」編集委員会
〒162-0065 東京都新宿区住吉町6番3号 ヤマギシコーポラス404

(一社) 日本自立支援介護・パワーリハ学会 事務局

改訂日：令和5年3月31日

「自立支援介護・パワーリハ学」執筆要領

1. 原稿の枚数は、図表、文献、和文・英文を含めて、
 - 1) 原著（研究）論文ならびに実践研究は、400字詰め換算40枚以内（刷上り8から10頁以内）
 - 2) 実践報告、事例研究、総説は同20枚以内（刷上り4から6頁以内）
 - 3) 短報は、同15枚以内（刷上り4頁以内）
2. 原稿の体裁は、
 - 1) 1枚目に、①表題（英文表題併記）、②著者名（ローマ字併記、連名の場合は全員）、

- ③本誌に掲載する所属（英文表記併記）、④本誌に掲載する住所
- 2) 2枚目に、無記名で、⑤和文表題、⑥和文抄録、⑦和文キーワード
- 3) 3枚目から、⑧本文、⑨引用文献、⑩参考文献、⑪図、表、写真とします。
- 本文頁には、頁下中央に、必ず頁番号を印字してください。
- また、英文論文の場合には、2枚目について、英文表題、英文抄録、英文キーワードおよび和文表題、和文抄録、和文キーワードを併記して投稿してください。
- なお、実践報告、事例研究、総説、短報の場合も、英文表題は英文目次用として必要となることから、可能な限り記してください。
3. 和文抄録は、400字以内、キーワードは5語以内とします。
4. 原稿枚数を計算する際、図表は便宜上、一律、1点400字としてください。
5. 原稿は、新かなづかい、常用漢字にてお書きください。
6. 外国の地名・人名・物件名などは、原語のまま用いることを原則としますが、日本語化しているものについてはカタカナで表記してください。
- (例) ケア
7. 専門用語は可能な限り日本語表記とし、初出箇所にかっこでその欧文を記入してください。略語を使用する際は、初出箇所に正式名称を記載し、カッコ内にその略語を挿入してください。
8. 度量衡の単位は、国際単位系に準拠してください。
9. 脚注は原則として認めません。
10. 引用文献は、日本語、外国語を問わず引用順に番号をつけて記載してください。また、本文中の引用箇所に肩番号1) 2) 3)・・・を付してください。
11. 文献の表記については、次のとおり記述してください。
- a) 雑誌の標記に当たっては以下のとおりとしますが、通巻頁を用いる雑誌では、号数の記載は必須ではありません。
- 著者名（4名以上の場合は3名まで記載し、その他は“ほか”あるいは“et al”とする）：表題．雑誌名,巻(号)：頁―頁（発行西暦年）．
- 雑誌名は、正式名称を記入してください。
- (例) 日本太郎,東京次郎,新宿三郎ほか：高齢者の排泄自立支援．自立支援介護学1,（1）：25-32（2006）．
- b) 単行本の場合
- 著者名：書名．版数,発行所,発行西暦年．
- (例) 日本太郎：認知症のケア．第2版,年友企画株式会社,2005．
12. 図（写真）、表は説明をつけ、挿入箇所を原稿に指示してください。
- 図表タイトル及び説明等は、以下の順としてください。
- 1) 図の場合：図版の下に、図の表題（タイトル）、図の説明、出典等
- 2) 表の場合：表版の上に、表の表題（タイトル）、表の説明、出典等
- 出典は、著作権等の関係からオリジナルの場合を除き必ず明記してください。
13. 白黒写真は、手札サイズ（8×10 cm）以上の紙焼きとしてください。
14. 写真に文字、矢印などを記入する際には、トレーシングペーパーをかけた上から明記してください。
15. 原色刷りを希望される際には、カラーズライドをお送りください。ただし、カラー製版・印刷代は投稿者の実費負担となります。
16. 投稿論文の査読は、著者名等をブラインドにして行っています。文献等の標記の際には、本人の著であっても、「著者」「拙著」とはせず、著者名で表記してください。
17. 掲載にあたっては本誌編集方針に則って、漢字・平仮名表記など、多少の原稿整理をいたします。

改訂日：平成30年4月5日